3. 地元企業の社会貢献事業の実施

①	施設の老朽化や適切な維持のため、建設関係企業に、社会貢献事業として、小修繕等を依頼していきます。

4. 管理の目標を達成するための計画

単位：人

ボランティア事業名	年　度	R4	R5	R6	R7	R8
	指標値	900	900	900	900	900
自然観察会・体験会の指導講師等		80	80	80	80	80
花壇造成・維持管理		60	60	60	60	60
園内の清掃・施設修繕ボランティア		100	100	100	100	100
イベントの実施・お手伝い		100	100	100	100	100
音楽イベント参加アーティスト		200	200	200	200	200
工作・ものづくり指導者		50	50	50	50	50
園内の植樹・育樹事業		100	100	100	100	100
アウトドア・サバイバルキャンプ指導		100	100	100	100	100
そばまつり		100	100	100	100	100
託児協力		10	10	10	10	10
合　　計		900	900	900	900	900

5. 地域の一員として活動します。

①	公園は、音更地域を拠点としており、地域団体である ①音更商工会 ②音更町十勝川温泉観光協会 に加入し、地域とのつながりを強め、地域の一員として活動していきます。

Ⅷスタッフの配置及び資質向上について

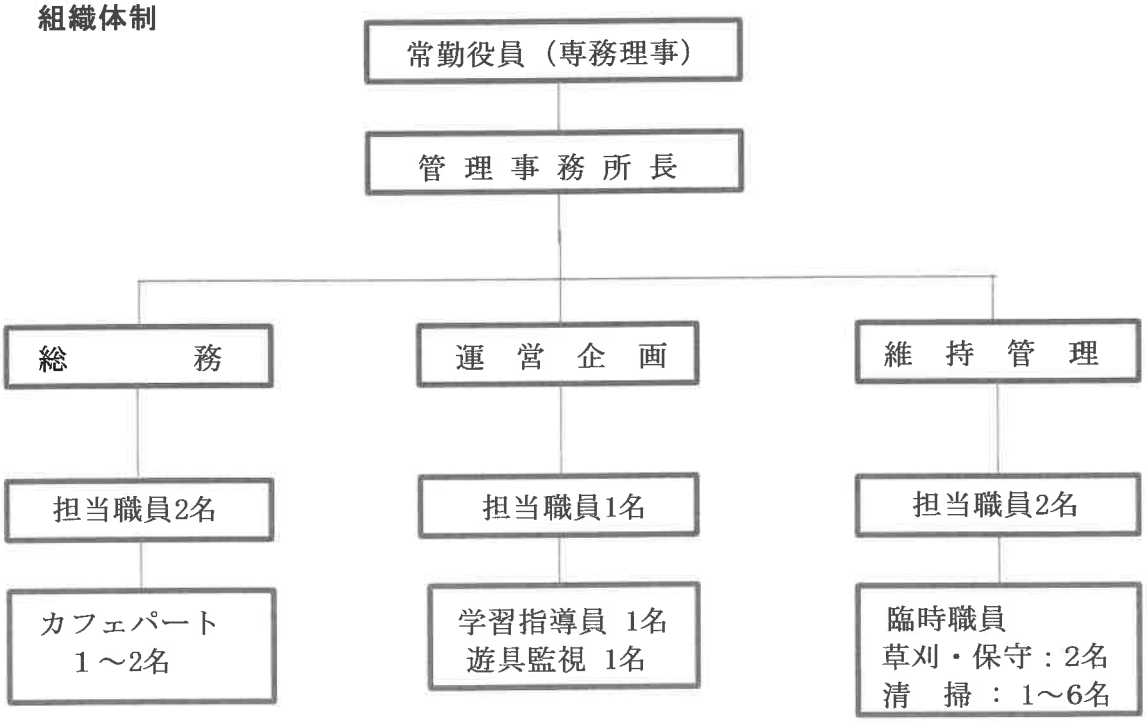
利用者が笑顔で楽しめる公園づくりを実現します。

・ゆとりとうるおいのある環境を提供し、公園を利用した多様な余暇の過ごし方を提案します。
・専門知識の習得など、研修への参加や普段の業務を通した業務の改善や接遇向上に取り組みます。
・利用者のニーズに迅速かつ丁寧にお応えします。
・利用者がお困りの際は、職員がサポートします。
・園内の安全確保や事故防止に努めます。

1. スタッフ体制

①	効率的・効果的運営を不断に検討し、最小の人員で最大の効果を目指します。
②	管理事務所は、常勤役員以下8名でシフトを組み、平日5人以上、土日祝祭日は6人以上配置します。
③	園内の快適な環境を維持するため、草刈、花壇管理、施設・設備の維持管理として職員2名、臨時職員2名を配置します。
④	清掃職員は、ビジターセンター清掃として毎日1名を雇用し、夏場の宿泊系施設利用時は最大6名体制とします。
⑤	自然観察会などの指導や説明のため、学習指導員を雇用し、公園の大きな使命を果たします。（管理事務所要員に含まれます。）
⑥	エコパカフェは、常時1～2名を配置します。
⑦	ふわふわドームの安全利用を確保するため、土・日・祝日・夏休みに指導・監視員を配置し、適正な利用と安全を確保します。

組織体制



2. お客様の安全と安心を最優先に考えます。

①	毎朝の朝礼で事故防止への留意点や業務確認、様々な情報を共有します。
②	毎日、開園前、中間、閉園時の定期に職員は園内を巡回し、風倒木や動物の糞、危険物の除去を行います。
③	野外遊具などについても、同様に稼働前・停止時の点検とともに、日中、随時見回りを行い、不具合などの監視を実施します。
④	受付窓口に職員を常駐させ、遊具やレンタル用品の使用説明、立ち入り制限などの説明を行います。
⑤	夏期間は、夜間も警備員が3回以上、園内を定期巡回し、安全確認を行います。
⑥	立ち入り制限区域や危険個所には、利用ルールの看板や注意看板などを掲出し、危険行為の防止や立ち入り制限します。
⑦	お客様の問い合わせや緊急事態に備え、夏期間は24時間要員を配置します。

3. 職員の資質向上

①	役員が参加し、サービス向上や安全管理に関し、毎月職員全体会議を開催するほか、随時外部研修に参加させます。
②	技術、能力向上のため、自主研修を実施します。
③	必要な資格取得のため、専門研修に参加させます。
④	情報の共有や 1 日の業務の確認、作業の進捗状況などの共有のため、毎朝朝礼を行います。
⑤	繁忙期に人手が足りない場合は、業務範囲に拘わらず、応援体制をとります。
⑥	コンプライアンスを徹底します。

4. 専門職の配置について

専門職や技術資格者を配置します。

①	公園の大きな使命である「自然と人間の共生」の理念を伝えていくため、学習指導員を雇用し、自然観察会の指導や環境保全などについて指導します。
②	園内の施設や設備・備品などの毀損に対応するため、重機運転や設備関係の資格者などを雇用し、極力、直営で修繕していきます。
③	自然観察、自然体験、アドベンチャーの指導者資格を有する職員を雇用します。
④	自然観察や体験事業実施にあたり、専門知識を有するボランティアに協力をお願いします。
⑤	防火管理者、食品衛生責任者を配置します。

5. 安全かつ快適な利用環境の管理目標

達成目標		R4	R5	R6	R7	R8
安全性の確保（日常的な巡回・安全指導を効果的に実施し、利用者による事故発生件数を年間２件以下とする）　[目標値]	指標値	0件	0件	0件	0件	0件
		0件	0件	0件	0件	0件
職員の資質向上（安全管理・サービス向上のための研修を年２回以上を実施する。	指標値	２回	２回	２回	２回	２回
	有識者による研修	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上
	自主研修	5回以上	5回以上	5回以上	5回以上	5回以上
	職場外研修	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上	1回以上

北海道立十勝エコロジーパーク管理事務所事務分掌

主たる事務分掌	担当	副担当
（管理事務所の総括）		
・管理事務所の総括に関すること	所　長	企画主事
・予算編成、決算に関すること	所　長	総務主事
・1市5町との連絡調整に関すること	所　長	企画主事
・北海道との連絡調整に関すること	所　長	総務主事
・都市公園法に基づく許認可に関すること	所　長	企画主事
・監督規則、寄附行為、協定書に基づく報告・定期提出文書に関すること	所　長	総務主事
・防犯・安全管理及び事故処理に関すること	所　長	企画主事
・苦情処理に関すること	所　長	企画主事
（庶務・経理・窓口管理業務）		
・庶務経理に関すること	総務主事	業務主事
・現金の取扱に関すること	総務主事	業務主事
・窓口業務に関すること	総務主事	業務主事
・労働安全衛生に関すること	所　長	総務主事
・官公署等への報告・書類提出に関すること	所　長	総務主事
・視察者の対応に関すること	所　長	企画主事
（運営管理事務・事業企画）		
・施設の保守管理・点検に関すること	業務主任	業務主事
・利用促進及び自主企画事業に関すること	企画主事	所　長
・十勝川温泉及び関係団体との連携事業に関すること	企画主事	所　長
・公用車の管理に関すること	業務主任	企画主事
・防災訓練に関すること	企画主事	業務主任
・イベントの誘致及び受入に関すること	企画主事	所　長
・ボランティア等関係団体に関すること	学習指導員	企画主事
・夜間警備・夜間管理に関すること	所　長	企画主事
（維持管理業務）		
・緑地帯、周辺施設・設備の維持管理に関すること	業務主任	業務主事
（学習活動事業）		
・自然観察会、体験活動事業に関すること	学習指導員	企画主事
・学習資料の収集及び整備に関すること	学習指導員	企画主事
・調査研究及び普及啓発に関すること	学習指導員	企画主事

＊なお、上記の他業務全般を統括する常勤の役員1名を配置している。

Ⅷ過去２ヶ年の業務履歴及び安定した業務履歴

21 年間の実績を基に、さらなるゆとりとうるおいのある公園づくりを目指します。

● 実績を力に！

・21 年間のエコロジーパーク管理運営を通し、誰よりも公園の状況や内容、潜在力を熟知しており、これまで培ってきたノウハウや管理技術は、組織や職員に蓄積され、今後の管理運営に最大限に活かせ、効率的な運営に寄与することができます。
・十勝エコロジーパークを構成する幕別・池田の両公園、国の階段式及び水路式の魚道観察施設の管理委託などから、それぞれのエリアを有機的に結び付け、相乗効果を高めてきたところであり、今後も全エリアの一体管理が継続できます。

＊ 能力・技術を持った職員の継続雇用
＊ 資質向上のための職員研修の実施
＊ 専門的知識の習得のための研修会などへの参加
＊ 職員間における日常的な業務情報、技術の伝承

1. 過去 2 年間の業務履歴

①請負・受託業務等の実績

業　務　名	期　間	具体的な業務内容
北海道立十勝エコロジーパーク指定管理業務	令和5年4月1日から 令和7年3月31日まで	道立十勝エコロジーパークの指定管理業務 発注元；北海道知事 指定管理料； R5年度　42,894,000円 R6年度　42,828,000円
幕別町河川緑地公園管理業務（エコロジーパーク幕別エリア）	令和5年4月8日から 令和5年11月30日まで 令和6年4月13日から 令和6年11月30日まで	発注者；幕別町長 芝刈、清掃　5.46ha R5年度　3,141,600円 R6年度　3,492,500円 （R5年度よりH28年度台風10号被災地の未復旧園路及びその両側１ｍ範囲の草刈が追加）
池田町十勝エコロジーパーク管理委託業務（エコロジーパーク池田エリア）	令和5年4月29日から 令和5年10月31日まで 令和6年4月29日から 令和6年10月31日まで	発注者；池田町長 草刈、清掃、花壇手入れ　1.3ha R5年度　3,017,300円 R6年度　3,120,700円

十勝川河川緑地公園管理運営業務	令和5年4月29日から 令和5年11月30日まで 令和6年4月29日から 令和6年11月30日まで	帯広開発建設部、幕別町、池田町、財団の4者による協定書に基づく、河川緑地公園の管理運営（経費は財団負担） 階段式・水路式魚道観察施設や周辺の管理（施設の開閉、巡視・清掃） 管理橋ゲートの開閉 河川緑地公園内の清掃
自然観察会・体験会などの講師・説明員の派遣	令和5年4月1日から 令和7年3月31日まで	学校理科授業の出前講座 学校自然観察会・体験会の説明講師 町内会等の自然観察会・現地説明等

②自主事業

業　務　名	期　　間	具体的な業務内容
自然観察会・体験会、利用促進事業の実施など	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで	自然観察会19回・体験会18回　4,190人 自然体験学習受入19団体　773人 利用促進事業 14事業　32,481人 エールセンター水辺体験事業　243人 イベント誘致事業　5事業　5,959人 レンタル用品の貸出 スノーラフティング、カートによる公園めぐり等の実施 歳時記事業の実施
	令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで	自然観察会15回・体験会14回　1,355人 自然体験学習受入24団体　923人 利用促進事業 15事業　33,944人 エールセンター水辺体験事業　243人 イベント誘致事業　5事業　19,545人 レンタル用品の貸出 スノーラフティング、カートによる公園めぐり等の実施 歳時記事業の実施
カフェ等の運営	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	地場産品等の販売 十勝牛ソーセージ、十勝産牛乳のソフトクリーム、コーヒー、フライドポテト、玩具、季節用品など
飲料品等販売事業	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	自動販売機の設置 お茶、清涼飲料水、コーヒー等
公園利便施設軽食堂運営事業	令和4年4月1日から 令和6年3月31日まで	食堂「エコ太郎」の運営 麺類、冷菓など

2. 財政基盤の確立

①	管理運営費の財源は、北海道の負担金及び利用料金収入を主なものとします。
②	基本財産や基金の利子収入が見込まれないため、魚道観察施設や自主事業の自然体験、調査研究事業などに要する経費の一部は整備資金（砂利活資金　残高５千５百万円）を充当します。
③	安定経営のため、魅力ある自主事業やカフェの運営などにより、利用料金や販売収入など、自主財源の確保を図り、安定した財政基盤の確立に努めます。
④	利用者サービスを低下させることなく、徹底した無駄、ムラの排除や事業の点検・見直しを不断に実行し、効率的運営と歳出の抑制により、収支の均衡を図ります。
⑤	なお、資金等が枯渇した場合、財団運営費や自主事業にかかる経費について１市３町（帯広市、音更町、幕別町、池田町）で負担することが、法人設立時に了承されています。

具体的な対策

＊砂利活収益金（整備資金積立）の有効活用（令和８年３月末現在高　３千３百万円）

＊地産地消事業（カフェメニューの拡大、地域産品の販売事業）及び観光レクリエーション事業の積極的展開、新たな事業（健康づくり事業、ものづくり体験会など）の実施による収益の確保

＊利用料金、レンタル料金の検証による必要な見直し

＊「入りを量りて出ずるを制す」の徹底

＊河川特区等を活用した施設の有効活用による収益事業の展開

3. 環境に配慮したコスト縮減について

工夫や知恵により、コストの縮減と自主財源を確保します。

サービスの質を低下させることなく、工夫や知恵により効率的・効果的な管理運営を行い、コスト縮減と自主財源の確保を図ります。
職員は、「入と出」を意識したムダ、ムラなどをなくすため、事務事業・作業内容の見直しを不断に実施します。
また、サービスや物品の調達にあたっては、入札又は見積合わせなど複数業者による競争のメリットを働かせます。

4. 具体的な対応策

《光熱水費》

① 電気料金

◇ 園路灯は、季節に応じたきめ細かな時間設定をします。
◇ ビジターセンター前広場周辺の園路灯等は夜間閉門後に滅灯します。
◇ キャンプ場トイレ、コテッジゾーンの園路灯及びコテッジ棟の電源は、利用者がいない場合消灯するとともに、冬期間シャットダウンします。
◇ 事務所室内温度は、冬期間21度以下、夏期間は28度以上とし、窓際照明は日中点灯しない。職員のいないスペースはこまめに消灯します。
◇ 屋外遊具は、季節や天候により、効率的な運転を行います。
◇ 照明のLED化については、器具の更新時に検討します。
◇ パソコンは、長時間、席をはずす場合、電源を切ります。
◇ 自動ドアは、夏場、内側ドアを開扉状態にします。
◇ 電力の安定供給とコスト削減を考慮し、新電力も活用します。

② 上下水道料金

◇ 水と霧の遊び場の節水に努め、ろ過器の逆洗浄、塩素系薬剤の適正使用等により、水質の適正水準を維持し、給水1回あたりの使用期間の延長に努めます。
◇ 冬期間使用しないコテッジ、キャンプ場の水道契約を休止し、基本料金の節約を図ります。

③ 燃 料 費

◇ 室内温度を、夏は 28 度 C 以上、冬期は 21 度 C 以下に設定し、冷暖房燃料の削減を図ります。
◇ 作業車や連絡車は、低燃費車を使用します。
◇ 連絡車は、1 回に複数の用務を処理するよう努めます。
◇ 夏はブラインドを活用します。

・人件費及び労務費の縮減

◇ 業務量を的確に把握し、適切な人員体制とし人件費の抑制に努めます。
◇ ローテション勤務や時差出勤により、最小人員の運営とし、時間外勤務を抑制します。

● 利用者一人あたりの人件費縮減目標指標　　**単位：円**

	R4	R5	R6	R7	R8
利用者1人当たり目標指標	116.67	117.79	117.63	117.70	117.57
人件費総額	28,235千円	28,836千円	29,078千円	29,389千円	29,651千円
利用者見込	242,000人	244,800人	247,200人	249,700人	252,200人

＊目標指標算出方法：（各年度人件費）÷（各年度利用者見込数）＝ 指標

● **設備の保守点検業務、修繕経費・警備など**

◇ 専門家への委託による安全性の確保とともに、職員による日常的な保守点検を行ない、設備の損傷や劣化の早期発見など適正な管理を行います。

◇ 軽微な修繕は、職員の資格、技術を活用し、自前の修繕に努めます。

◇ 委託業務は、可能なものは5年間の長期契約とし、委託料の減額に努めます。

◇ 夜間警備・管理業務、清掃業務は、直営方式とします。

● **十勝エコロジーパーク全エリアの一体管理による効率的な運営**

◇ 道立公園以外の幕別町・池田町両都市公園、国の河川緑地公園、エールセンターなど、全エリア、全施設の一体管理により、人件費の削減等、コストの縮減を図ります。

● **植物管理経費について**

◇ 芝生広場や草地面積が広く、夏期間の刈込は、来園者の安全確保から平日実施とし、芝生の性質別に刈込サイクルやゾーン分けし、計画的に実施します。

◇ 雨天や大規模イベント開催など、計画的に実施できない場合があり、柔軟な対応が可能な作業員の雇用による直営方式とします。

◇ 刈込後処理について、人件費、燃料費、刈草（ゴミ）処理費等を縮減できる無集草刈込み（刈込み回数の増）により費用を縮減し、もって他の植物管理を行なう。

集草なしの例（センター前広場　7,490 ㎡）

	集　草　あ　り	集　草　な　し
刈草運搬トラック	必　要	必要なし
人工数	フロントモア運転１名、運搬トラック運転１名、集草３名	フロントモア運転１名
燃料及び油脂類	フロントモア１台分 運搬トラック１台分	フロントモア１台分
刈草処理	廃棄経費あり	廃棄経費なし
その他	作業コストが高いと頻繁に刈ることができない	作業コストと人工数が低いので刈込頻度を上げられる

※ なお、植物管理業務については、植物管理業務年間計画に詳細を記述

● **公園ボランティアの協力**

◇ ボランティア等の協力を得た自然観察会・体験会などの指導・説明や、花壇整備・管理業務等において、ボランティアの方々の活躍の場を創出し、住民参加と経費節減を図ります。

● **省エネ、リサイクル、環境への配慮**

◇ 事務連絡車は、低燃費車を導入します。

◇ 計画的にリサイクルマーケットを開催します。

（各種イベント時にあわせ年５回程度開催）

● **契約事務**

◇ 物品、保守点検、修繕事務などの契約にあたっては、少額であっても見積合わせや入札など競争性によるメリットを追求します。

● **利用料金の収入確保**

◇ 有料施設利用者の増加による収入確保のため、有料施設の利用促進 PR を行います。

Ⅸ地域事情を踏まえた効果的な管理運営について
地域とともにあゆみ、地域の発展を目指します。

「道立公園十勝エコロジーパーク」は、北海道を代表する観光地十勝川温泉に隣接し、陸、空交通の要衝である中心都市帯広市とも近接しています。
平成 23 年には北海道横断自動車道の十勝～道央間が全面開通、平成 28 年には十勝～釧路間が開通し、高速交通網が充実し、交流人口の拡大が進んでいる地域です。
また、北海道の尾根 大雪山を源流とする「サケ」が遡上する十勝川が流下し、十勝平野は日本を代表する穀倉地帯が広がるなど、川の文化や農業が盛んな地域性を有しています。
このように、十勝のほぼ中心に位置する地理的優位性や交通アクセス性、観光地十勝川温泉との隣接など優れた立地性とエコロジーパークの恵まれた自然環境を生かした「豊かな自然」との「触れ合い」、「学び」、「遊ぶ」自然環境育成型の公園として、広く周知し、多様なニーズに対応した公園づくりを目指します。
また、十勝川温泉宿泊者などの観光・余暇活動の補完、さらには十勝の農業を背景とした安心安全な地場産品の発信など、地域の発展にも使命を果たしていきます。

1. 地域特性を踏まえた管理運営の考え方

◇ 道立公園、幕別・池田町緑地公園、河川緑地空間は、相互に補完し合いながら十勝エコロジーパーク全エリアの魅力を高めており、今後も一体管理による効率的管理運営に努めます。
◇ 観光地十勝川温泉に隣接する環境を活かし、温泉の宿泊機能や集客力と道立公園の自然環境、空間利用型のレクリエーション機能のコラボレーションにより、両者の機能を補完し、相乗効果を高めます。
◇ 十勝の豊富で安全安心な地場産品の消費拡大や管内の観光振興に向け、PR 活動を行います。

2. 組織・人材との連携の考え方

◇ 管内で活躍するアーティストと職員のネットワークを活かし、様々なジャンルの音楽イベントを開催します。
◇ ボランティアの方々の協力を得て、自然観察・体験会の充実や公園の魅力付け事業を展開します。（花壇整備など）
◇ 公園近隣 1 市 5 町（帯広市、音更町、幕別町、池田町、豊頃町、浦幌町）と「1 市 5 町連絡協議会」を設置し、予算編成はじめ、運営、事業実施にあたり意見聴取や意見交換など、緊密な連携を図るとともにイベントなどへの協力や公園利用の促進などの支援を得ていきます。

3. 広域利用の促進

◇ 幼児童教育や小中学校の課外活動プログラム及び自然体験型プログラムの　提供と受入れのほか、環境教育などの出前講座の講師に学習指導員を派遣します。
◇ エールセンター所有の資機材を活用した水辺の体験活動を実施します。
◇ 自治体広報紙によるイベントや公園紹介等の周知により、管内住民の利用促進を図ります。
◇ 管内の自然体験館、児童館などと連携した体験学習事業を展開します。
◇ 十勝 19 市町村と連携した観光・物産の発信および自治体広報紙や観光パンフレットの配布などを行います。

4. 地域の活性化のため、地域の団体などと連携強化

◇ 隣接する十勝川温泉旅館組合、十勝川温泉観光協会、十勝川ネイチャーセンター等との連携した事業を実施します。

・「ウインターフェス in エコパ」の実施（12 月 1 日～3 月 31 日）
・フットパスコースの設定とイベントの実施（イベント年 1 回）
・温泉宿泊高校修学旅行生への野外体験メニューの提供
・温泉宿泊海外観光客体験プログラムの受け入れ

◇ 観光レクリエーション、地産地消事業を実施します。

・軽飲食店「エコ太郎」の設置
・蕎麦まつりイベント
（十勝管内のそばづくり同好会による手打ちそばの提供）
・十勝産品を使用した食品や産品の販売
・十勝 19 市町村と連携した観光・物産の発信および自治体広報紙や観光パンフレットの配布
・十勝の冬を体感する事業などによる海外観光客の誘致。（スノーラフティング、ソリすべり）
・スノーラフティングツアーによる冬の公園体験の実施
（有料運行の他、十勝管内幼稚園（保育園）や小学低学年児の無料招待試乗会の実施）
・クロスカントリースキーコースやソリ滑りコースの整備

◇ 定期路線バスの公園内乗り入れ

X企画事業について
一年を通して学び、遊べる公園づくりをすすめます。

豊かな自然と広大な敷地に恵まれた公園に生息する動植物を教材に、子どもたちが自然に親しみ、自然に学びながら「知恵」や「生きる力」を養うフィールドとして、また、四季の特性を生かした人々の余暇活動や観光レクリエーションの拠点として一層の充実を目指します。
また、安心安全な農産物や地域産品など食大国十勝を支援する「食」イベントやPR、海外観光客に対する雪や寒さを活用した冬の体験プログラムの提供などを行ない、エコロジーパークと「十勝」の知名度を高めていきます。

● 多様な余暇ニーズを満たす自主事業を展開します。

安心安全な施設の維持管理と利用者ニーズに沿った様々な自主事業を実施し、地域の皆さんの余暇活動や健康づくりなどを応援していきます。
年間20万人を超える来園者の皆様が、リピーターとなって、ご利用いただけるよう、今後もご意見を真摯に受け止め、一層の魅力ある自主事業を展開していきます。

1. 主な自主事業の提案

■ ボランティアや地域の協力を得ます

多様な自主事業の実施のため、多くの識者や腕に覚えのある方々の協力を得て、幅広く奥深い事業を展開していきます。

①	活動実績が浸透・評価され、自然観察活動や体験会のニーズが高まってきていますので、専門知識を有するボランティアの協力を得て観察会・体験会を充実します。
②	地域で活躍するアーティストの協力をいただき、エコロジーパーク内での音楽イベントを拡大し、幅広い年齢層に楽しんでいただきます。
③	ボランティアによる景観形成をすすめます。
④	1市5町との連携強化によるイベントを誘致します。
⑤	ビジターセンターに「意見箱」を設置するとともに、アンケート調査により、利用者の意見やニーズを把握し、利用者ニーズに沿った運営を行います。

■ 自然観察・体験事業・自然環境の普及

自然環境を通して、自然に触れ、観察による「知る」「学ぶ」機会を提供します。

①	動物や昆虫、植物に外来種が侵入し、生態系への影響が懸念されており、自然観察会等を通して、環境保全思想の普及を図っていきます。
②	自然観察会・体験事業を年間20回以上実施します。
③	ギャラリーに「四季のエコロジーパークの自然」を展示します。
④	動物園や帯広市百年記念館の協力を得て、動物とのふれあいや、動物のはく製を展示します。
⑤	園内に営巣しているタンチョウの保護活動を進めます。

■ **アクティビティや健康づくり**

広大な敷地や施設を多目的に利用し、誰もが自然を楽しみ、体力や健康の維持・増進活動を支援します。

《夏期間》

①	オートカートの運行による園内散策
②	各種自転車(MTB・タンデム等)のレンタル
③	フットパスの開催
④	大池を活用したカヌー試乗体験（十勝川温泉観光協会との連携事業）
⑤	大池を活用した水辺の遊園地体験（エールセンターとの連携事業）
⑥	竹馬、ハンモック、ストライクビンゴなど

《冬期間》

①	スノーラフトの運行と保育園児などの無料試乗体験
②	チューブそりすべりやボブスレー
③	歩くスキーコースの整備と講習会の開催、歩くスキーのレンタル
④	スノーシューによる自然探索やウォーキング

■ **観光レクリエーション事業・地産地消事業**

非日常空間として、夏・冬を通して利用していただくため、地域の資源や景観などともに、各種観光関連団体と連携した取り組みを進めます。

①	エコパ蕎麦まつりの実施
②	カフェの充実（地場産品の使用）
③	十勝川温泉旅館協同組合との連携
④	歳時記イベントを年10回以上開催（縁日、食の提供、音楽イベント、工作）
⑤	クラフト体験会の開催（折り紙、ペーパークラフト、園内の樹木や草花などを利用した飾り物つくり）
⑥	十勝産品の販売
⑦	熱気球体験（十勝川温泉観光協会との連携事業）
⑧	楽しく、わかりやすい園内マップの作成
⑨	海外観光客に日本の伝統文化を体験
⑩	紅葉や雪、霧氷など、四季の変化をＳＮＳ等にアップし、来園を促します。

■ **子育てママの応援**

育児ママの情報交流や乳幼児の集団遊びを応援します。

①	木製遊具や絵本の充実、交流機会の拡大
②	育児雑誌などに施設紹介を掲載します。

■ 各種イベントや研修などの誘致

①	音楽コンサートやスポーツ合宿、企業研修などの誘致

■ レンタル用品の貸出・物品の販売

①	キャンプやバーベキュー、レクリエーション活動に必要な備品類のレンタルや販売

■ 「道みんの日」

①	「道みんの日」には、デイキャンプ利用料を無料にします。
②	北海道の名付け親、松浦武四郎のパネル展や松浦武四郎すごろくを活用し、北海道開拓記念事業を支援します。

● 声を形に！

利用者からいただいたご意見やアンケート調査の分析を行い、利用者ニーズの実現を図っていきます。

2. 自主事業の管理目標

達成目標及び業績指標	基準値	指標値				
		R4	R5	R6	R7	R8
公園の利用促進のための自主事業の充実[年間開催事業数50事業以上]	50事業	50事業	50事業	50事業	50事業	50事業
目標値		50事業以上	50事業以上	50事業以上	50事業以上	50事業以上

3. 自主事業予定一覧表

① 自然観察会主催事業（令和８年度予定事業）

1	サケの稚魚を放流しよう	４月	サケ稚魚放流体験
2	大池で遊ぼう	５月	大池で釣り体験
3	春だ畑に種をまこう	５月	畑種まき体験
4	ザリガニを観察しよう	６月	大池でザリガニ観察体験
5	ザリガニを観察しよう	７月	大池でザリガニ観察体験
6	ザリガニを観察しよう	８月	大池でザリガニ観察体験
7	大池で遊ぼう	８月	大池で釣り体験
8	ととろーどをめざそう	９月	魚道観察室まで歩く
9	やきいもおいしいぞ	10月	落ち葉を集めて焼き芋
10	シロザケをしりたい	10月	サケの採卵、解剖体験
11	しめ縄作りに挑戦	12月	正月飾りのしめ縄の作成体験
12	サンポカフェ	１月	スノーシューを履いて雪原を散歩
13	足あと見つけよう	２月	スノーシューを履いて雪原を散歩

② 体験活動主催事業（令和８年度予定事業）

番号	事業名	開催月	行事内容
1	春のキャンプ	５月	１泊２日のキャンプ
2	ピザづくり体験	６月	ピザづくり
3	十勝川温泉フットパスウォーキング	６月	公園周辺でフットパスウォーキング
4	青空フラ	６月	芝生の上でフラ
5	夏のキャンプ	７月	１泊２日のキャンプ
6	夏のクラフトづくり	８月	夏休み工作つくり
7	とかちの木で木工教室	８月	管内林業グループ企画による木工品作成
8	防災体験をしよう	９月	防災の日に因んだ体験イベント
9	秋のキャンプ	10 月	１泊２日のキャンプ
10	野外でおやつを作ろう	11 月	火を使ったおやつつくり
11	エコパもちつき会	12 月	年末もちつき大会
12	冬のクラフトづくり	１月	冬休み工作つくり
13	冬のキャンプ	１月	１泊２日のキャンプ
14	雪だるまコンテスト	２月	親子で雪だるまつくり
15	ひな祭り会	３月	ひな祭り工作

③自然体験学習の受け入れ（令和８年度予定事業）

幼稚園、保育園、小学校、中学校や各種団体の自然体験・観察学習の受け入れ
年間 30 団体以上

④ 利用促進、地産地消、観光レクリェーション事業例（令和８年度予定事業）

事　業　名	開催月	行　事　内　容
レンタル事業	夏季間	自転車、カート DE 公園めぐり、キャンプ用品など
レンタル事業	冬季間	スノーチューブ、歩くスキー、スノーシュー、スノーラフティング森林ツアーなど
歳時記イベント	年 12 回以上	コンサート、夏至・冬至、七夕、冬まつり、豆まき会、ひな祭りなど
夏期開園オープニングイベント	４月	ボランティアによる園内清掃等
エコパそばまつり	６回	管内そば同好会による手打ちそば
リサイクルフリーマーケット	５回	フリーマーケット
クニさん歌の広場	12 回	クニ河内氏による音楽イベント
水辺の遊園地	7・8 月	エールセンターとの連携事業
エコパサウンドピクニック	９月	音楽イベント
アシリチェプノミ	９月	実行委員会によるアイヌ伝統行事
スロウ村の仲間たち 2026	10 月	北海道の食や芸術を集めたイベント
夏期営業終了感謝祭	11 月	バンド演奏、体験会、食の提供、無料自転車レンタルなど
ウィンターフェス in エコパ	1～3 月	冬季間の利用促進事業
エコパ冬まつり	１月	家族で楽しめるイベント
カフェの運営	通年	地場の素材を使った調理品など フランクフルト、カレーライス、ソフトクリーム、ラーメン、ポテトフライ、極上水など

様式 7

収 支 計 画 書

団体名	一般財団法人十勝エコロジーパーク財団

関係条項	指定手続き条例第4条第4号関係	管理の目標関連	なし

必須項目	共通	【表2】の②のb）業務の細則ごとに要求水準を充たしていることが確認できること。
	個別	【表2】の④のa）業務計画書の内容と整合が図られていること。
		【表2】の④のb）各種発生費用が市場価格と極端に乖離していないこと。
		【表2】の4 のc）年度ごとの極端なキャッシュフロー変動や資金不足がないこと。
加点項目	【表3】の4の① 道が支払う管理費用の総額が安価であること（20点）	

提案項目	● 収支計画・負担金に関する提案 自主事業も含め、公園を管理していくための、指定5年間における収支計画を作成してください。 なお、道が示す負担金限度額を超える場合は失格となりますので留意してください。

令和4年度から令和8年度まで

収入総額

（単位：千円）

区　　分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	収入合計額
経常収入						
負担金（北海道）	40,741	41,578	41,326	44,526	41,921	210,092
利用料金収入	19,244	19,425	19,610	19,806	19,980	98,065
収 入 計	59,985	61,003	60,936	64,332	61,901	308,157

支出総額

区　　分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	支出合計額
管理費	59,985	61,003	60,936	64,332	61,901	308,157
役員報酬	2,577	2,578	2,579	2,581	2,583	12,898
人件費	25,658	26,258	26,499	26,808	27,068	132,291
旅費交通費	94	94	94	94	94	470
旅費	94	94	94	94	94	470
需用費	14,018	14,018	14,018	17,070	14,018	73,142
消耗品費	1,320	1,320	1,320	1,770	1,320	7,050
燃料費	2,386	2,386	2,386	2,386	2,386	11,930
印刷製本費	315	315	315	315	315	1,575
光熱水費	8,963	8,963	8,963	10,465	8,963	46,317
修繕費	1,034	1,034	1,034	2,134	1,034	6,270
役務費	1,281	1,281	1,281	1,281	1,281	6,405
通信運搬費	641	641	641	641	641	3,205
手数料	248	248	248	248	248	1,240
保険料	392	392	392	392	392	1,960
委託料	8,979	9,309	8,979	8,979	9,309	45,555
植物管理業務費	2,783	2,783	2,783	2,783	2,783	13,915
清掃業務費	430	430	430	430	430	2,150
警備業務費	724	724	724	724	724	3,620
保守点検業務費	3,910	4,240	3,910	3,910	4,240	20,210
除雪業務費	748	748	748	748	748	3,740
塵芥業務費	132	132	132	132	132	660
会計事務所委託業務費	252	252	252	252	252	1,260
使用料及び賃借料	3,794	3,794	3,794	3,794	3,794	18,970
公課費	2,909	2,996	3,017	3,050	3,079	15,051
退職給与引当金	675	675	675	675	675	3,375
合　　計	59,985	61,003	60,936	64,332	61,901	308,157

道が支払うべき負担金総計（5ヶ年合計）	210,092,000	円

様式 7

収 支 計 画 書

団体名

（令和8年度）

収入

（単位：千円）

区　　分	収入額	内 訳			
経常収入					
負担金（北海道）	41,921	第1四半期11,71千円	第2四半期10,250千円	第3四半期10,250千円	第4四半期10,250千円
利用料金収入	19,980	別紙のとおり			
収 入 計	61,901				

支出

区　　分	支出額	内 訳
管理費	61,901	
役員報酬	2,583	専務理事
人件費	27,068	事務系　8人　労務系　11人
旅費交通費	94	
旅費	94	
需用費	14,018	
消耗品費	1,320	事務所、維持管理、利用者消耗品等
燃料費	2,386	ガソリン　390千円　軽油　417千円　灯油　1,579千円
印刷製本費	315	リーフレット　日本語　13,000部
光熱水費	8,963	電気代　6,546千円　水道代　2,417千円
修繕費	1,034	施設整備機械等
役務費	1,281	
通信運搬費	641	電話・ファックス代、インターネット、NHK受信料、切手代等
手数料	248	銀行手数料　カード手数料等
保険料	392	施設賠償保険料、作業用自賠責、任意保険等
委託料	9,309	
植物管理業務費	2,783	草地・草花・樹林管理等
清掃業務費	430	特別清掃（ビジターセンター、土のフォーリー）
警備業務費	724	夜間機械警備
保守点検業務費	4,240	施設保守点検業務等
除雪業務費	748	新雪等
塵芥業務費	132	廃棄処理等
会計事務所委託業務費	252	年末調整、税務等
使用料及び賃借料	3,794	車輌、コピー複写機、パソコン、レジスター、AED、シーツ借上代等
公課費	3,079	消費税
退職給与引当金	675	
合　　計	61,901	

令和8年度 収支計画書(内訳)

収 入

区分	令和8年度	内訳		
事業収入	61,901,000			
負担金収入	41,921,000	41,921,000 円	北海道負担金	
利用料収入	19,980,000	19,980,000 円	北海道立十勝エコロジーパーク利用料金	別紙のとおり
収入合計	61,901,000			

支 出 0

区分	令和8年度	内訳			
管理費	61,901,000				
役員報酬	2,583,000	役員 2,582,588 円			
		● 役員報酬等			
		・総括	3,180,000 円 × 70 % =	2,226,000 円	
		● 福利厚生費			
		・総括	509,411 円 × 70 % =	356,588 円	
人件費	27,068,000				
		事務系 18,077,608 円			
		● 給料	15,434,811 円		
		・所長	3,490,100 円 × 85 % =	2,966,585 円	
		・経理担当	5,727,489 円 × 80 % =	4,581,991 円	
		・施設管理	2,737,500 円 × 50 % =	1,368,750 円	
			2,777,350 円 × 50 % =	1,388,675 円	
			2,766,300 円 × 50 % =	1,383,150 円	
		・経理補助	2,534,050 円 × 60 % =	1,520,430 円	
		・窓口	2,583,800 円 × 60 % =	1,550,280 円	
			2,699,800 円 × 25 % =	674,950 円	
		● 福利厚生費	2,642,797 円		
		・所長	559,626 円 × 85 % =	475,682 円	
		・経理担当	1,001,086 円 × 80 % =	800,869 円	
		・施設管理	477,423 円 × 50 % =	238,712 円	
			478,943 円 × 50 % =	239,472 円	
			477,739 円 × 50 % =	238,870 円	
		・経理補助	431,412 円 × 60 % =	258,847 円	
		・窓口	452,254 円 × 60 % =	271,352 円	
			475,966 円 × 25 % =	118,992 円	
		労務系 8,989,906 円			
		● 給料等	8,098,360 円		
		草刈り職員	1,186,800 円 × 90 % =	1,068,120 円	草刈1
		草刈り職員	1,186,800 円 × 90 % =	1,068,120 円	草刈2
		草刈り職員	300,000 円 × 10 % =	30,000 円	草刈3
		夜間警備・管理職員	2,737,220 円 × 100 % =	2,737,220 円	3名
		清掃職員	2,921,000 円 × 90 % =	2,628,900 円	清掃
		遊具監視員	466,000 円 × 100 % =	466,000 円	1名
		繁忙期アルバイト	100,000 円 × 100 % =	100,000 円	
		● 福利厚生費	891,546 円		
		草刈り職員	172,674 円 × 90 % =	155,407 円	草刈1
		草刈り職員	172,674 円 × 90 % =	155,407 円	草刈2
		草刈り職員	1,200 円 × 10 % =	120 円	草刈3
		夜間警備・管理職員	587,832 円 × 100 % =	587,832 円	3名
		清掃職員	11,684 円 × 90 % =	10,516 円	清掃
		遊具監視員	1,864 円 × 100 % =	1,864 円	1名
		繁忙期アルバイト	400 円 × 100 % =	400 円	
旅費交通費	94,000				
	94,000	● 出張旅費	帯広市 ⇒ 札幌市	31,240 円 × 3 回 =	93,720 円
需用費	14,018,000				
消耗品費	1,320,000	● 消耗品等		1,200,000 円 × 110% =	1,320,000 円
燃料費	2,386,000	● 燃料等			
		・ガソリン	(140 円 × 2,530 ℓ) × 110% =		389,820 円
		・軽油	(93 円 × 1.1 + 32.1 円) × 3,100 ℓ) = 134.4		416,640 円
		・灯油	(87 円 × 18,500 ℓ) × 110% =		1,579,050 円
印刷製本費	315,000	● 道立公園リーフレット	(日本語) (22 円 × 13,000 部) × 110% =		314,600 円
光熱水費	8,963,000	8,962,140 円			
		● 電気代	・マンホール(低圧)	142,000kWh	2,968,720 円
			・マンホール(従量)	4100kWh	247,276 円
			・ビジターセンター	136,000kWh	3,329,144 円
		● 上下水道料	・プロジェクトハウス		37,000 円
			・オートキャンプ場		175,000 円
			・ビジターセンター		2,184,000 円
			・北エリア散水栓		21,000 円

令和8年度 収支計画書(内訳)

支　出

区分	令和8年度	内訳	
管理費			
需用費			
修繕費	1,034,000	● 施設整備機械等　940,000 円 × 110% ＝	1,034,000 円
役務費	1,281,000		
通信運搬費	641,000	● NTT	
		・NTT基本料金(回線使用料)　3,530 円 × 2 回 × 12 月 ＝	84,720 円
		・NTT通話料金　(4月～10月)　13,000 円 × 7 月 ＝	91,000 円
		・NTT通話料金　(11月～3月)　9,260 円 × 5 月 ＝	46,300 円
		・NTTインターネット専用線接続料　11,370 円 × 12 月 ＝	136,440 円
		・Wifi　9,600 円 × 12 月 ＝	115,200 円
		・NTTインターネット専用線接続更新料	3,675 円
		● NHK受信料	
		・衛星放送　5,510 円 × 10 台 ＝	55,100 円
		・NHK受信契約　22,224 円 × 1 台 ＝	22,224 円
		● 郵便料金	
		・リーフレット及び書類送付代	30,000 円
		消費税　554,659 円 × 10% ＝	55,466 円
手数料	248,000	● 手数料	
		・銀行手数料　500 件 × 110 円 ＝	55,000 円
		・カード手数料	135,000 円
		・布団カバークリーニング　(350 円 × 150 組) × 110% ＝	57,750 円
保険料	392,000	● 保険料	
		・施設賠償責任保険　324,720 円　・スクーター自賠責保険　7,500 円　・ボランティア保険　16,000 円 (800円×20人)	
		・トラクター自賠責保険　6,430 円　・シバウラコンパクト自賠責保険(3台)　19,290 円　・スノーモービル(2台)　17,300 円	
委託料	9,309,000		
植物管理業務費	2,783,000	● 草地管理　## 円　2,530,000 円 × 110% ＝	2,783,000
清掃業務費	430,000	● 清掃委託業務　(ビジターセンター、土のフォーリー)	
		・特別清掃　390,380 円 × 110% ＝	429,418 円
警備業務費	724,000	● 警備業務	
		・夜間警備業務　冬期　(機械警備) ビジターセンター・土のフォーリー・プロジェクトハウス	
		(109,600 円 × 8ヶ月) × 110% ＝	723,360 円
保守点検業務費	4,240,000	● 消防保守点検　(157,500 円 × 1 式) × 110% ＝	173,250 円
		● 自家用電気工作物点検　(250,000 円 × 1 式) × 110% ＝	275,000 円
		● 自動ドア保守点検　(50,000 円 × 6 台) × 110% ＝	330,000 円
		● 展示パトン点検　(176,000 円 × 1 式) × 110% ＝	193,600 円
		● 井戸・汚水ポンプ保守点検　(248,500 円 × 1 式) × 110% ＝	273,350 円
		● 浄化槽保守点検　(144,000 円 × 1 式) × 110% ＝	158,400 円
		● 地下タンク及び埋設配管漏洩保守点検　(55,000 円 × 1 式) × 110% ＝	60,500 円
		● メインゲート保守点検　(148,800 円 × 1 式) × 110% ＝	163,680 円
		● ボイラー保守点検　(225,000 円 × 2 回) × 110% ＝	495,000 円
		● 水景施設保守点検　(158,000 円 × 2 回) × 110% ＝	347,600 円
		● 遊具保守点検　(225,000 円 × 2 回) × 110% ＝	495,000 円
		● 放送情報自動制御音声設備保守点検　(778,500 円 × 1 式) × 110% ＝	856,350 円
		● 水と霧の遊び場分析調査　(30,000 円 × 1 式) × 110% ＝	33,000 円
		● スノーモービル保守点検　(50,000 円 × 1 式) × 110% ＝	55,000 円
		● 特殊建築物等定期調査　(300,000 円 × 1 式) × 110% ＝	330,000 円
除雪業務費	748,000	● 除雪委託業務	
		・新雪除雪　(20,000 円 × 3 時間 × 10 回) 110% ＝	660,000 円
		・拡幅除雪　(20,000 円 × 2 時間 × 2 回) 110% ＝	88,000 円
塵芥費	132,000	● 塵芥委託業務　(10,000 円 × 12 ヶ月) × 110% ＝	132,000 円
会計事務所委託業務費	252,000	● 会計事務所委託業務　(761,000 円 × 1 式) × 30% ＝	228,300 円
		消費税　228,300 円 × 110% ＝	251,130 円
使用料・賃借料	3,794,000		
		● 連絡車両借上　(31,800 円 × 12 月) × 110% ＝	419,760 円
		● 軽トラック借上　(22,000 円 × 3 月) × 110% ＝	72,600 円
		(34,800 円 × 9 月) × 110% ＝	344,520 円
		● 作業車両借上(キャブ)　(26,800 円 × 12 月) × 110% ＝	353,760 円
		● コピー・複写機・ファクス複合機借上　(34,776 円 × 12 月) × 110% ＝	459,043 円
		● PC借上　(2台)　(7,000 円 × 12 月) × 110% ＝	92,400 円
		● 大型プリンター　(12,820 円 × 12 月) × 110% ＝	169,224 円
		● レジスター　(15,600 円 × 12 月) × 110% ＝	205,920 円
		● AED　(5,300 円 × 12 月) × 110% ＝	69,960 円
		● シーツ・枕カバーレンタル　(92 円 × 2,500 組) × 110% ＝	253,000 円
		● 乗用三連フロントロータリーモア　(65,000 円 × 12 月) × 110% ＝	858,000 円
		● ホイルローダ　(37,500 円 × 12 月) × 110% ＝	495,000 円
公課費	3,079,000	● 租税公課　3,078,294 円	3,078,294 円
退職給与引当金	675,000	● 674,400 円	
合　計	61,901,000		

利用料収入見込み(その1)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	総計
プライベートサイト数	967 区画	982 区画	1,032 区画	1,072 区画	1,106 区画	5,159 区画
フリーサイト数	812 張	909 張	977 張	1,062 張	1,104 張	4,864 張
Dキャンプサイト数	27 張	27 張	27 張	27 張	27 張	135 張
コテッジ棟数	547 棟	547 棟	549 棟	551 棟	554 棟	2,748 棟
自転車	3,500 台	3,500 台	3,500 台	3,500 台	3,500 台	17,500 台
洗濯機	100 回	100 回	100 回	100 回	100 回	500 回
乾燥機	84 回	84 回	84 回	84 回	84 回	420 回
キャンプ宿泊数	4,800 人	4,800 人	4,800 人	4,800 人	4,800 人	24,000 人
コテッジ宿泊数	3,000 人	3,000 人	3,000 人	3,000 人	3,000 人	15,000 人

利用料収入見込み(その2)

(単位:円)

年　度	オートキャンプ場								合　計 (A)+(B)=(C)
	施設利用料				施設維持費				
					入　場　者		デイキャンプ	小計(B)	
	プライベート	フリーテントサイト	デイキャンプ	小計(A)	小学生	中学生以上	高校生以上		
令和4年度	1,389,000	812,000	10,800	2,211,800	516,000	3,421,200	63,000	4,000,200	6,212,000
令和5年度	1,473,000	909,000	10,800	2,392,800	516,000	3,421,200	63,000	4,000,200	6,393,000
令和6年度	1,548,000	977,000	10,800	2,535,800	516,000	3,421,200	63,000	4,000,200	6,536,000
令和7年度	1,608,000	1,062,000	10,800	2,680,800	516,000	3,421,200	63,000	4,000,200	6,681,000
令和8年度	1,659,000	1,104,000	10,800	2,773,800	516,000	3,421,200	63,000	4,000,200	6,774,000
合計	7,677,000	4,864,000	54,000	12,595,000	2,580,000	17,106,000	315,000	20,001,000	32,596,000

年　度	ロッジ(コテッジ)								合　計 (A)+(B)=(C)
	施設利用料					施設維持費			
	ロッジ(コテッジ)			トレーラーハウス	小計(A)	入　場　者		小計(B)	
	3-5人用	5-7人用	8-10人用	3-5人用		小学生	中学生以上		
令和4年度	2,889,000	2,776,200	1,734,000	2,355,000	9,754,200	276,600	2,248,800	2,525,400	12,279,600
令和5年度	2,889,000	2,776,200	1,734,000	2,355,000	9,754,200	276,600	2,248,800	2,525,400	12,279,600
令和6年度	2,889,000	2,818,200	1,734,000	2,355,000	9,796,200	276,600	2,248,800	2,525,400	12,321,600
令和7年度	2,889,000	2,839,200	1,764,000	2,355,000	9,847,200	276,600	2,248,800	2,525,400	12,372,600
令和8年度	2,889,000	2,860,200	1,824,000	2,355,000	9,928,200	276,600	2,248,800	2,525,400	12,453,600
合計	14,445,000	14,070,000	8,790,000	11,775,000	49,080,000	1,383,000	11,244,000	12,627,000	61,707,000

年　度	その他有料施設及び備品利用料			合　計
	乾燥機	洗濯機	自転車	
令和4年度	12,600	40,000	700,000	752,600
令和5年度	12,600	40,000	700,000	752,600
令和6年度	12,600	40,000	700,000	752,600
令和7年度	12,600	40,000	700,000	752,600
令和8年度	12,600	40,000	700,000	752,600
合計	63,000	200,000	3,500,000	3,763,000

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	利用料金収入額	
収入予算実数字	19,244,200	19,425,200	19,610,200	19,806,200	19,980,200	98,066,000	
収入予算計上数字	19,244,000	19,425,000	19,610,000	19,806,000	19,980,000	98,065,000	※切捨て

十勝エコロジーパークの利用促進を図るため、地場産品等の地産地消、物販事業

他2-③　地産地消促進事業

収 入

区分	令和8年度	令和7年度	増▲減	内訳					
2.事業収入	5,498,000	5,718,000	▲ 220,000						
1.事業収入	5,498,000	5,718,000	▲ 220,000						
4.自主企画収入	5,498,000	5,718,000	▲ 220,000	5,498,690 円					岡田
				フランクフルト販売収入	400 円 ×	500 本	＝	200,000 円	
				豚めし	650 円 ×	300 食	＝	195,000 円	
				3種ポテト食べ比べ	400 円 ×	400 食	＝	160,000 円	
				シュガードーナツ	400 円 ×	300 食	＝	120,000 円	
				サツマイモのフライドポテト	400 円 ×	20 食	＝	8,000 円	
				アメリカンドッグ	400 円 ×	300 食	＝	120,000 円	
				肉うどん	650 円 ×	200 食	＝	130,000 円	
				チキンナゲット	400 円 ×	300 食	＝	120,000 円	
				ミニ肉まん	400 円 ×	200 個	＝	80,000 円	
				ソフトクリーム	400 円 ×	1000 個	＝	400,000 円	
				ソフトクリーム(ミニ)	300 円 ×	1300 杯	＝	390,000 円	
				コーヒー(マシーン)	400 円 ×	500 個	＝	200,000 円	
				山幸ソフト	400 円 ×	500 個	＝	200,000 円	
				アフォガート	400 円 ×	500 個	＝	200,000 円	
				ソーダフロート	600 円 ×	500 本	＝	300,000 円	
				ラムネソーダ	350 円 ×	500 本	＝	175,000 円	
				メロンソーダ	350 円 ×	500 個	＝	175,000 円	
				チョコソフト	350 円 ×	300 杯	＝	105,000 円	
				イチゴソフト	350 円 ×	300 杯	＝	105,000 円	
				鼎みつきなこソフト	400 円 ×	300 杯	＝	120,000 円	
				チョココーヒー	500 円 ×	300 杯	＝	150,000 円	
				アイスコーヒー	400 円 ×	400 杯	＝	160,000 円	
				エコパフェイチゴ	500 円 ×	200 杯	＝	100,000 円	
				エコパフェチョコ	500 円 ×	200 杯	＝	100,000 円	
				ホットチョコ	400 円 ×	300 杯	＝	120,000 円	
				イベントメニュー	800 円 ×	300 杯	＝	240,000 円	
				メロンフロート	500 円 ×	400 杯	＝	200,000 円	
				シマエナガソフト	450 円 ×	400 杯	＝	180,000 円	
				イチゴミルク	400 円 ×	100 杯	＝	40,000 円	
				コーヒーフロート	500 円 ×	200 杯	＝	100,000 円	
				焼おにぎり	250 円 ×	300 個	＝	75,000 円	
				たこ串	400 円 ×	400 本	＝	160,000 円	
				チョコスプレーソフト	150 円 ×	400 個	＝	60,000 円	
					円 ×	セット	＝	0 円	
				自動販売機収入　R4からは、契約更新				250,690 円	(福井)
				エコ太郎収入				60,000 円	(福井)
3.特定費用準備積立金取崩収入	0	0	0						
4.退職給与引当金取崩収入			0	円					
当期収入合計(A)	5,498,000	5,718,000	▲ 220,000						
前期繰越収支差額(令和7年度)	0	0	0						
収入合計(B)	5,498,000	5,718,000	▲ 220,000						

十勝エコロジーパークの利用促進を図るため、地場産品等の地産地消、物販事業

他2-③　地産地消促進事業

支　出

区分	令和8年度	令和7年度	増▲減	内訳	
1.事業費	5,498,000	5,718,000	▲ 220,000		
2.給料	449,000	436,000	13,000	● 給料等　448,135 円	福井
				岡田 ・ 総務　2,987,570 円 × 15 % = 448,135.00 円（総務）	
3.福利厚生費	436,000	405,000	31,000	● 福利厚生費　435,339 円	福井
				岡田 ・ 総務　549,552 円 × 15 % = 82,432.0 円	
				武内 ・ カフェ担当　296,548 円 × 90 % = 266,893.0 円	
				星 ・ カフェ担当　430,070 円 × 20 % = 86,014.0 円	
4.退職給付費用	0	0	0	● 退職給付金　円	福井
7.賃金	1,946,000	1,825,000	121,000	● 賃金等　1,945,680 円	福井
				武内 ・ 窓口臨職　1,640,000 円 × 90 % = 1,476,000.0 円	
				星 ・ 窓口臨職　2,348,400 円 × 20 % = 469,680.0 円	
11.需用費	496,000	502,000	▲ 6,000		
1.消耗品費	337,000	343,000	▲ 6,000	336,600 円	
				● 消耗品等	
				・カフェ　308000 円 × 110 % = 336,600 円	
					336,600 円（岡田）
5 光熱水費	159,000	159,000	0	158,400 円	
				・ガス代　12,000 円 × 12 ヶ月 × 110%	158,400 円（岡田）
12.役務費	138,000	115,000	23,000		
1.通信運搬費	3,000	3,000	0	2,750 円	
				● 切手　110 円 × 15 枚	1,650 円（岡田）
				● 切手 自販機請求書送付等　110 円 × 10 枚 =	1,100 円（岡田）
2.広告料	39,000	39,000	0	38,500 円	
				● 広告代 ソフトクリームラリー広告（2社分）　35,000 円 × 110% =	38,500 円（藤原）
3.手数料	96,000	73,000	23,000	95,150	
				● カフェ営業許可更新手数料　20,500 円 × 110% =	22,550 円（岡田）
				● グリストラップ清掃（年2回）　66,000 円 × 110% =	72,600 円（岡田）
14.使用料・賃借料	162,000	212,000	▲ 50,000	161,304 円	
				● 券売機リース料　（ 15,600 円 × 110% ） × 7 ヶ月	120,120 円（岡田）
				（賃貸リース終了後買取り価格　37440 円 × 110% =	41,184 円（岡田）
16.原材料費	471,000	365,000	106,000	470,556 円	
				● アメリカンドッグ　180 円 × 300 食 × 108%	58,320 円（岡田）
				● 3種ポテト食べ比べ　120 円 × 400 食 × 108%	51,840 円
				● ドーナツ　120 円 × 300 食 × 108%	38,880 円
				● サツマイモのフライドポテト　20 円 × 20 食 × 108%	432 円
				● 豚めし/鮭めし　250 円 × 300 食 × 108%	81,000 円
				● ミニ肉まん　110 円 × 200 食 × 108%	23,760 円
				● たこ串　110 円 × 400 × 108%	47,520 円
				● 焼おにぎり　105 円 × 300 × 108%	34,020 円
				● ワッフルソフト　180 円 × 200 × 108%	38,880 円
				● イベント　246 円 × 300 食 × 108%	79,704 円
				● その他　15000 円 × 1 式 × 108%	16,200 円
17.仕入費	1,131,000	1,347,000	▲ 216,000	1,130,690 円	
				● フランクフルト　180 円 × 500 本 × 110%	99,000 円（岡田）
				● 調理パン　102 円 × 200 個 × 110%	22,440 円
				● シュガードーナツ　120 円 × 300 個 × 110%	39,600 円
				● ソフトクリーム　180 円 × 1000 杯 × 110%	176,000 円
				● ミニソフト　120 円 × 1,300 個 × 110%	171,600 円
				● コーヒー（マシーン）　60 円 × 500 個 × 110%	33,000 円
				● アイスコーヒー　40 円 × 400 個 × 110%	17,600 円
				● アフォガート　100 円 × 500 杯 × 110%	55,000 円
				● シマエナガソフト　150 円 × 400 杯 × 110%	66,000 円
				● エコパフェチョコ　185 円 × 200 杯 × 110%	40,700 円
				● エコパフェイチゴ　205 円 × 200 杯 × 110%	45,100 円
				● ホットチョコ　80 円 × 300 杯 × 110%	26,400 円
				● チョココーヒー　130 円 × 300 杯 × 110%	42,900 円
				● メロンソーダ　60 円 × 500 杯 × 110%	33,000 円
				● メロンフロート　130 円 × 400 杯 × 110%	57,200 円
				● ラムネソーダ　50 円 × 500 杯 × 110%	27,500 円
				● ラムネソーダフロート　130 円 × 500 杯 × 110%	71,500 円
				● コーヒーフロート　150 円 × 200 本 × 110%	33,000 円
				● 調味料他　50,000 円 × 1 式 × 110%	55,000 円
				● ケチャップ他　30,000 円 × 1 式 × 110%	33,000 円
				● チョコソース他　30,000 円 × 1 式 × 110%	33,000 円
				● シロップ他　2,500 円 × 1 式 × 110%	2,750 円
18 備品購入費	33,000	275000	▲ 242,000	33,000 円	
				● ワッフルメーカー　30,000 円 × 1 台 × 110%	33,000 円（岡田）
				● 円 × 台 × 110%	
19.負担金及び交付金	6,000	6,000	0		
1負担金	6,000	6,000	0	5,300 円	
				● 食品衛生協会年会費	5,300 円（岡田）
5 公課費	230,000	230,000	0	230,000 円	
27 公課費	230,000	230,000	0	● 租税公課　消費税相当分	
当期支出合計(C)	5,498,000	5,718,000	-220,000		
当期収支差額支出(A)-(C)	0	0	0		
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0		

令和8年度　事業別収支予算書

収　入

（単位:円）

区分	実施事業等会計					その他会計						法人会計③	合計 ①+②+③
	継続1	継続2	継続3	継続4	小計①	他1-1	他1-4	他2-1	他2-2	他2-3	小計②		
	自然体験事業	調査研究事業	魚道観察室	利用促進事業		エールセンター事業	都市公園事業	環境保全・啓発事業	観光振興事業	地産地消事業			
1.基本財産運用収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000	6,000
1.基本財産運用利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000	6,000
2.事業収入	196,000	0	0	427,000	623,000	1,700,000	6,875,000	966,000	4,756,000	5,498,000	19,795,000	0	20,418,000
1.事業収入	196,000	0	0	427,000	623,000	1,700,000	6,875,000	966,000	4,756,000	5,498,000	19,795,000	0	20,418,000
1負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1.北海道負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.十勝川温泉旅館組合負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3.利用促進協議会負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.委託料収入	0	0	0	0	0	0	6,875,000	0	0	0	6,875,000	0	6,875,000
1.池田町委託料収入	0	0	0	0	0	0	3,410,000	0	0	0	3,410,000	0	3,410,000
2.幕別町.委託料収入	0	0	0	0	0	0	3,465,000	0	0	0	3,465,000	0	3,465,000
3.キャンプ・コテッジ等利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.自主企画事業収入	196,000	0	0	427,000	623,000	0	0	966,000	4,756,000	5,498,000	11,220,000	0	11,843,000
5.エールセンター維持協力金収入	0	0	0	0	0	1,700,000	0	0	0	0	1,700,000	0	1,700,000
3..特定費用準備積立金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,869,000	11,869,000
1.整備資金積立取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,869,000	11,869,000
2.退職給与引当積立取崩収入	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0
4.他会計振替	3,108,000	2,232,000	3,962,000	2,567,000	11,869,000	0	0	0	0	0	0	0	11,869,000
1.他会計振替	3,108,000	2,232,000	3,962,000	2,567,000	11,869,000	0	0	0	0	0	0	0	11,869,000
5.雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,000	22,000
1.雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000
2.受取利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,000	21,000
当期収入合計(A)	3,304,000	2,232,000	3,962,000	2,994,000	12,492,000	1,700,000	6,875,000	966,000	4,756,000	5,498,000	19,795,000	11,897,000	44,184,000
前期繰越収支差額(令和4年度)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,766,000	1,766,000
収入合計(B)	3,304,000	2,232,000	3,962,000	2,994,000	12,492,000	1,700,000	6,875,000	966,000	4,756,000	5,498,000	19,795,000	13,663,000	45,950,000

令和8年度　事業別収支予算書

支　出

（単位：円）

区　分	実施事業等会計					その他会計						法人会計③	合計 ①+②+③
	継続1 自然体験事業	継続2 調査研究事業	継続3 魚道観察室	継続4 利用促進事業	小計①	他1-1 エールセンター事業	他1-4 都市公園事業	他2-1 漁場区金・造成事業	他2-2 観光振興事業	他2-3 地産地消事業	小計②		
1.事業費 2.管理費	3,304,000	2,232,000	3,962,000	2,994,000	12,492,000	1,700,000	6,875,000	966,000	4,756,000	5,498,000	19,795,000	13,663,000	45,950,000
1.役員報酬	87,000	0	433,000	130,000	650,000	0	649,000	0	433,000	0	1,082,000	457,000	2,189,000
2.給料	2,455,000	1,877,000	594,000	1,519,000	6,445,000	0	1,991,000	448,000	2,358,000	449,000	5,246,000	224,000	11,915,000
3.福利厚生費	461,000	342,000	402,000	292,000	1,497,000	0	592,000	79,000	491,000	436,000	1,598,000	108,000	3,203,000
4.退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7.賃金	0	0	1,972,000	0	1,972,000	0	1,712,000	0	0	1,946,000	3,658,000	0	5,630,000
8.報償費	85,000	0	0	160,000	245,000	0	0	0	20,000	0	20,000	0	265,000
9.旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,000	52,000
10.交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
11.需用費	168,000	11,000	0	594,000	773,000	95,000	174,000	28,000	640,000	496,000	1,433,000	33,000	2,239,000
1.消耗品費	115,000	11,000	0	293,000	419,000	55,000	105,000	28,000	206,000	337,000	731,000	33,000	1,183,000
2.燃料費	10,000	0	0	0	10,000	0	48,000	0	225,000	0	273,000	0	283,000
3.食糧費	34,000	0	0	167,000	201,000	0	0	0	0	0	0	0	201,000
4.印刷製本費	0	0	0	62,000	62,000	0	0	0	0	0	0	0	62,000
5.光熱水費	9,000	0	0	72,000	81,000	0	0	0	0	159,000	159,000	0	240,000
6.修繕料	0	0	0	0	0	40,000	21,000	0	209,000	0	270,000	0	270,000
12.役務費	24,000	2,000	20,000	14,000	60,000	200,000	12,000	3,000	29,000	138,000	382,000	67,000	509,000
1.通信運搬費	4,000	2,000	0	12,000	18,000	0	0	3,000	0	3,000	6,000	57,000	81,000
2.広告料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39,000	39,000	0	39,000
3.手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	96,000	96,000	10,000	106,000
5.保険料	20,000	0	20,000	2,000	42,000	200,000	12,000	0	29,000	0	241,000	0	283,000
13.委託料	0	0	541,000	275,000	816,000	1,386,000	0	165,000	55,000	0	1,606,000	670,000	3,092,000
14.使用料・賃借料	24,000	0	0	10,000	34,000	0	1,235,000	28,000	0	162,000	1,425,000	53,000	1,512,000
16.原材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	471,000	471,000	0	471,000
17仕入費	0	0	0	0	0	0	0	162,000	350,000	1,131,000	1,643,000	0	1,643,000
18.備品購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33,000	33,000	0	33,000
19.負担金及び交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000	6,000	0	6,000
1.負担金及び交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000	6,000	0	6,000
4 特定費用準備積立機入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25 エールセンター積立支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 退職給与引当金積立支出	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0
5 公課費	0	0	0	0	0	19,000	510,000	53,000	380,000	230,000	1,192,000	80,000	1,272,000
27 公課費	0	0	0	0	0	19,000	510,000	53,000	380,000	230,000	1,192,000	80,000	1,272,000
小計	3,304,000	2,232,000	3,962,000	2,994,000	12,492,000	1,700,000	6,875,000	966,000	4,756,000	5,498,000	19,795,000	1,794,000	34,081,000
6 他会計振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,869,000	11,869,000
28 他会計振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,869,000	11,869,000
当期支出合計(C)	3,304,000	2,232,000	3,962,000	2,994,000	12,492,000	1,700,000	6,875,000	966,000	4,756,000	5,498,000	19,795,000	13,663,000	45,950,000
当期収支差額支出(A)-(C)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲ 1,766,000	▲ 1,766,000
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和８年委託業務一覧表

	委託業務名		委託期間 ・ 回数	内容
1	草地維持管理		5月～9月	草刈・集草・エアレーション・施肥（草地 abc・園路沿・林地）（芝地 a・b）
			5月～10月	植込・施肥・除草
2	ゴミ処理収集業務		4月～3月	園内のゴミ等
3	夜間機械警備		11月～4月	ビジターセンター プロジェクトハウス・土のフォリー
4	ふわふわドーム保守点検		年１回（春）	ふわふわドーム
	展示バトン保守点検		年1回	電動吊りバトン
	ゲート保守点検	メインゲート	年1回	メインゲート門扉
		コテッジ キャンプ場	年1回	コテッジ・キャンプ場ゲート
	電気保安管理業務		隔月1回（電気事業法による点検）	ビジターセンター電気室等
	消防設備保守点検		年1回（消防法による法定点検）	ビジターセンター コテッジの消火器等
	汚水ポンプ保守点検		年１回 ※2 箇所それぞれ	マンホールポンプ2ヶ所 マンホール洗浄含む
	井戸ポンプ保守点検		年２回	井戸 1・井戸 2 ポンプ
	自動ドア保守点検		年4回	ビジターセンター（両引き3台） 土のフォリー（片引き2台）
	廃水処理（浄化槽）施設保守点検		年4回	消化槽・ポンプ槽 貯留槽等点検・水質分析
	冷温水機（ボイラー）保守点検		年2回	ビジターセンターボイラー
	水景施設（水と霧）保守点検		年2回	水循環濾過器・霧発生設備
	放送・情報設備保守点検		年１回	情報システム・映像システム
	自動制御設備保守点検		年１回	中央監視装置 温度調整等自動制御機器
	地下埋設油配管漏洩検査		年１回	地下埋設油配管
5	除排雪業務		12 月～3 月（随時）	駐車場等
6	特殊建築物等定期調査		3 年１回	ビジターセンター